

城陽市国際交流協会 設立 30 周年記念誌



*Memorial book
30th Anniversary 2023*

JIEA

設立 30 周年記念誌 目次

城陽市国際交流協会設立 30 周年を迎えて

城陽市国際交流協会

会長 森澤 博光

2

祝辞：

城陽市長

奥田 敏晴

3

城陽市議会議長

小松原 一哉

3

公益財団法人 京都府国際センター 理事長

山極 壽一

4

大韓民国 慶山市長

チョヒョンイル
趙顯逸

5

アメリカ合衆国 ワシントン州 バンクーバー市長

アン・マクエナーニ・オグル

6

協会のあゆみ

7 ~ 20

姉妹都市紹介

21 ~ 24

世界と交流

我が身を振り返って

南部 茜

25

設立 30 周年を祝って

高山 和己

25

交流の思い出

バンクーバー市姉妹都市盟約 20 周年訪問団の交流の思い出

城陽市国際交流協会 顧問 辻 文明

26

役員名簿 (2013 年度 ~ 2023 年度)

27 ~ 28

設立 30 周年記念式典表彰状・感謝状贈呈者名簿

29

編集後記

30



このページのモチーフは姉妹都市児童絵画交流展に送っていただいた絵画を使っています。



城陽市国際交流協会設立 30 周年を迎えて

城陽市国際交流協会
会長 森澤 博光

城陽市国際交流協会は、1993 年 7 月に設立され本年で設立 30 周年を迎えることができました。これもひとえに歴代役員の皆様、職員の皆様の多大なご尽力と、会員の皆様のご理解とご協力のお陰と深く感謝を申し上げます。また、城陽市をはじめとする関係諸機関の、ご支援の賜物と感謝の意を表しますと共に御礼を申し上げます。

城陽市は、1991 年(平成 3 年)に大韓民国 慶山市と、そして 4 年後 1995 年(平成 7 年)にアメリカ合衆国 バンクーバー市と姉妹都市盟約を締結されました。

当協会は、設立当初より城陽市と姉妹都市盟約を締結している都市をはじめ、世界各国との都市間交流を促進し、相互理解と友好親善を図り、恒久平和に寄与することを目的に事業に取り組んでまいりました。姉妹都市交流事業として、慶山市とは中学生韓国派遣と受け入れ事業をはじめ、市民訪問団事業、日韓交流サッカー大会、児童絵画交流事業等を行い、バンクーバー市とは、市民訪問団事業、クラークカレッジの訪問団受け入れ事業、児童絵画交流事業、そして民間団体の「草の根交流」を推進するための事業に取り組んでまいりました。

また、設立当初より語学講座にも取り組んでまいりました。「英会話」「韓国語」「中国語」、そして 2013 年からは「子ども英会話講座」を開催しております。

この 10 年間は、京都府国際センターをはじめとする関係諸機関との協働による多文化共生社会の推進に取り組んでまいりました。2013 年から「やさしい日本語」の普及啓発活動や災害時外国人支援の取り組みをはじめました。

また、城陽市における外国人住民数は年々増加傾向にあります。外国人の皆様が安心して生活できるように、城陽市防災ブックや家庭ごみ収集カレンダーの多言語版を作成いたしました。2017 年には、「広域多市連携パートナーシップ協定」を 3 市と締結いたしました。

2020～22 年までの 3 年間は、コロナ禍のため交流事業を実施することが出来ませんでした。しかし、今年 3 月、USA バンクーバー市から 31 名の訪問団の来訪が有り、韓国慶山市とは 3 月に 9 名の中学生の韓国派遣、8 月には 20 名の中学生受け入れをして、姉妹都市交流事業が再開され、これからも積極的に取り組んでいきたいと思っております。

城陽市国際交流協会では、この 30 周年をひとつの節目として、新たな発展に向けて、会員の皆様、関係諸機関と共に、時代のニーズを捉えた地域の国際化推進に、取り組んでまいる所存であります。

今後とも、城陽市国際交流協会への変わらぬご理解とご協力を賜りますことをお願い申し上げ、設立 30 周年にあたってのご挨拶といたします。



祝 辞

城陽市長 奥田 敏晴

城陽市国際交流協会が、設立 30 周年という記念すべき節目を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

城陽市国際交流協会におかれましては、平成 5 年（1993 年）7 月 11 日の設立以来、今日までの長きにわたり、姉妹都市をはじめとする世界各国との「草の根交流」を推進するため、語学講座、絵画交流、中学生韓国派遣事業、バンクーバー市クラークカレッジの訪問団受入事業など様々な事業を展開され、本市の国際交流の推進に大きくご貢献いただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

また近年、外国人材の活躍促進が図られている中、本市における外国人住民数につきましても、年々増加傾向にあり、10 年前と比べ、1.3 倍にも増加してきており、地域社会の重要な構成員として、国籍等に関わらず外国人住民の皆様が安心して生活していただくため、「災害時外国人支援に係る協定」や「広域多市連携パートナーシップ協定」の締結、城陽市防災ブックや家庭ごみ収集カレンダーの多言語版作成など、多方面でのご支援をいただき、多文化共生のまちづくりの牽引役としても積極的にご尽力を賜っておりますことに深く敬意を表する次第でございます。

本市におきましては、平成 3 年（1991 年）1 月 22 日に大韓民国慶山市、平成 7 年（1995 年）10 月 30 日にアメリカ合衆国バンクーバー市と姉妹都市盟約を締結し、今日まで様々な交流を実施してきております。今後も、姉妹都市であります慶山市・バンクーバー市をはじめとする諸外国との市民を中心とした草の根交流の促進により、友好親善・相互理解を深め、豊かな国際性を育むとともに、市民の国際社会への関心をより一層高めてまいり所存でございますので、城陽市国際交流協会の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬ、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びにあたりまして、城陽市国際交流協会の益々のご発展と、森澤会長をはじめとする役員の皆様方並びに会員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。



祝 辞

城陽市議会議長 小松原 一哉

城陽市国際交流協会が、設立 30 周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

城陽市国際交流協会におかれましては、1993 年 7 月の設立以来、本市の国際化を推進する中核として、長きにわたり市民への国際交流の機会の創出等に寄与いただいております。これもひとえに森澤会長はじめ、歴代会長様、関係者の皆様方のご尽力の賜物と心から感謝し、深く敬意を表します。

さて、グローバル化が一段と進む中、多様な文化を理解・尊重し、様々な国の人々と共生することがます

ます重要になっております。

こうした中、貴協会におかれましては、姉妹都市交流、語学講座、多文化共生事業など多彩な事業を展開され、市民の国際感覚の醸成や国際意識の高揚など、着実に成果を上げてこられました。中でも、文化、教育など様々な分野で、慶山市、バンクーバー市をはじめ世界各国の都市と、市民を中心とした草の根交流が活発に進展しておりますことは喜ばしい限りでございます。また、2017年には、市と「災害時における外国人支援に関する協定」を結ばれ、外国人のための防災訓練の開催など、外国籍住民が安心して暮らせるまちづくりに寄与いただいております。

今後とも、これまでの実績を礎に、より多くの人たちが参加できる、裾野の広い活動を展開され、姉妹都市をはじめ各国との親善交流が一層発展されますよう心よりお願い申し上げます。市議会といたしましても、幅広い視野と豊かな感性を持ち、国際感覚あふれる人づくりやまちづくりに全力を注いでまいります。

この記念すべき30周年を契機に、城陽市国際交流協会のさらなる飛躍、ご発展と、会員の皆様方のますますのご活躍、ご健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

公益財団法人 京都府国際センター
理事長 山極 壽一

城陽市国際交流協会が、記念すべき設立30周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴協会は、城陽市が姉妹都市盟約を締結する世界各都市との交流促進を目的に1993年に設立され、言葉や習慣、文化の違いを超えて市民による草の根交流が広がるよう充実した活動を30年にわたり展開してこられました。さらに、2011年からは、地域で生活する外国人住民の日本語学習支援も開始されるなど、地域住民に寄り添ったきめ細かな支援にも取り組んでおられます。国内外から厚い信頼を寄せられるこれら幅広い活動は、森澤博光会長をはじめ歴代役員の皆様、関係者の皆様の御熱意と御努力の賜物と心から敬意を表します。

貴協会におかれましては、この10年、外国人住民への日本語学習や災害時支援、「やさしい日本語」の普及啓発活動にいち早く取り組まれるとともに、コロナ禍にあっては、様々な行政情報を得ることが難しい外国人住民に対し、正確で丁寧な情報発信を続けられるなど、外国人住民が地域で安心して暮らすことができる環境を整えてこられました。意欲的な取組で府内の国際化協会をリードし、多文化共生社会の推進に大きな御協力をいただいておりますことに、改めて心から感謝を申し上げます。

京都府では、この10年間で、外国人住民数がおよそ16,000人増加し、令和4年末には67,000人を超え過去最高となりました。様々な国籍、価値観や文化をもった府民が相互理解を深め、お互いを尊重しあいながら暮らせる多文化共生社会の実現は喫緊の課題であり、

当センターといたしましても、引き続き貴協会の皆様と協働しながら、様々な事業に取り組み、城陽市、さらには京都府の地域国際化が一層推進されるよう努めてまいります。

結びにあたり、城陽市国際交流協会の益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝、更なる御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



城陽市国際交流協会の設立 30 周年を心より お祝い申しあげまして・・・

大韓民国 慶山市長 チョヒョンイル 趙顯逸

錦秋の候、みなさまご清祥のこととお慶び申し上げます。

城陽市国際交流協会設立 30 周年を迎え、28 万人の慶山市民と共にお祝い申し上げます。

慶山市と城陽市が 1991 年姉妹都市を締結後、城陽市国際交流協会は、市民の草の根交流の促進を目的として 1993 年に設立され、両市の相互訪問とともに、教育・文化・スポーツなどの交流活動も盛んに行われてきました。

その結果、30 年の長い歳月の間に功績を積み上げられ両市の友情も深まりました。このような成果は森澤博光会長と会員の皆様の格別のご高配とご努力の賜物であると思っております。

コロナ禍などにより 4 年間交流が中断されたこともありましたが、今年の 3 月に城陽市の中学生が訪問され中学生相互訪問を再開することができました。再び両都市がより活発な交流により、ともに繁栄していくことを期待しております。また、協会設立 30 周年を機に城陽市国際交流協会が掲げている「城陽市と姉妹都市盟約を締結している都市をはじめとする世界各国との都市交流を促進し、相互理解と友好親善を図り、恒久平和に寄与すること、また、多文化共生のまちづくりを推進すること」という崇高な志を全世界に広げていかれることをお祈りいたします。

改めまして、城陽市国際交流協会設立 30 周年の記念式典が盛況裏に終わりますことをお祈りいたしますとともに、協会の益々のご発展と会員の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

2023 年 10 月 26 日

原文

조요시 국제교류협회 설립 30 주년을 진심으로 축하드립니다.

존경하는 모리사와 히로미츠 조요시 국제교류협회장님!

그리고 회원 여러분 안녕하십니까?

질은 녹음이 어느덧 황금빛으로 물들고 가을의 풍성함으로 마음이 넉넉해지는 계절과 함께, 조요시 국제교류협회 설립 30 주년을 맞아 28 만 경산시민과 다 같이 기쁜 마음으로 축하드립니다.

경산시와 조요시가 지난 1991 년 자매결연의 인연을 맺은 이후 우리에게 많은 변화가 일어났습니다. 조요시 국제교류협회가 시민 플뿌리 교류를 목표로 1993 년 설립되어 양 시의 상호방문과 함께 교육·문화·체육 등 교류활동이 활발하게 이루어졌고, 그 결과 30 년의 긴 세월 동안 두터운 성과 많은 업적을 쌓아왔습니다. 이러한 성과는 모리사와 히로미츠 회장님과 회원 여러분의 각별한 애정과 노력이 있었기에 가능한 일이었습니다.

대외적인 여건으로 지난 4 년간 교류가 주춤하기도 했지만, 올해 3 월 중학생 상호방문을 시작으로 다시 양 도시가 더 활발한 교류로 함께 번영을 누릴 수 있기를 희망합니다. 더불어 협회 설립 30 주년을 계기로 조요시 국제교류협회가 표방하고 있는 “조요시와 자매도시를 체결한 도시를 비롯한 세계 각국과의 도시교류를 촉진하여, 상호이해와 우호친선을 도모하고, 항구적 평화에 기여하며 다문화 공생 마을 만들기를 추진한다” 는 그 숭고한 높은 뜻을 전 세계에 펼치시길 기원합니다.

다시 한번 2023 년도 조요시 국제교류협회 설립 30 주년 기념식이 성황리에 마칠 수 있기를 바라며 협회의 무궁한 발전과 회원 여러분의 가정에 행운이 가득하시길 기원합니다.

감사합니다.

2023 년 10 월 26 일

대한민국 경산시장 조현일



ワシントン州バンクーバーからご挨拶申し上げます！

アン・マクエナーニ・オグル
バンクーバー市長

バンクーバーからご挨拶申し上げます！

ワシントン州バンクーバー市議会と市民を代表して、城陽市国際交流協会の設立 30 周年のお祝いを心より申し上げます。

協会が 30 年にわたり、太平洋を越えた両市と両国の絆を高めるために、国際交流の推進と文化・習慣・アイデア・情報の共有にご尽力されてこられたことを、この特別な機会に承認させていただき光栄に思います。

また、バンクーバー市と城陽市の姉妹都市の絆も 30 年近くになりました。最近では今年 3 月のように、文化や社会的交流を楽しむことでさらに強く育っています。そして JIEA の貢献により、この友情と学びの機会が将来にわたり永く楽しめることを願っています。

この継続的な関係における JIEA の役割と、両市民の文化理解の促進をされてこられたことに感謝いたします。

改めて設立 30 周年、おめでとうございます。またお祝いの式典が成功されますように願っています！

原文

Greetings from Vancouver, Washington!

On behalf of the Vancouver City Council and all residents of Vancouver, Washington, I extend my warmest congratulations on the 30th Anniversary of the Joyo International Exchange Association.

It is an honor to mark this special occasion and recognize JIEA for its three decades of work promoting international exchange and the sharing of culture, customs, ideas and information as a way of strengthening the bonds of our cities and nations from across the Pacific Ocean.

The Sister City relationship between Vancouver and Joyo is also nearly three decades strong, and it continues to grow and strengthen as we enjoy cultural and social exchanges, most recently this past March. And because of the work of JIEA, we hope to enjoy this friendship and these learning opportunities many years into the future.

We are grateful for JIEA's role in our ongoing relationship and appreciate all you have done to increase the culture understanding between our residents.

Congratulations again on your 30th Anniversary, and I wish you a most successful celebration!

Sincerely,

Anne McEnerny-Ogle
Mayor

城陽市国際交流協会のあゆみ（設立～20周年以前）

1991 1.22
1993 7.11

慶山市と姉妹都市盟約締結（東部コミセン）
城陽市国際交流協会設立総会（福祉センター）
初代会長に山口吉男氏が選出される



9.20～12.6

特別講演「さくらんぼに見えたうめぼし」大手前女子学園教授ジェフ・バーグラント氏
語学講座事業：第1回韓国語講座54人英会話講座73人を実施（中国語講座は1994年度より実施）

10.30～31

第1回絵画交流事業：市民文化祭で慶山市の児童絵画を展示（南部コミセン）以降毎年実施（1996年第4回からバンクーバー市の児童絵画を展示）



1994 3.27～31

第1回中学生韓国派遣事業：市内中学生10人を慶山へ派遣。1993年度～2002年度第9回まで毎年実施（2001年実施なし）

3.31

協会だより第1号発行（全戸配布）



11.25～28

第1回市民訪韓団派遣事業：慶山市へ派遣（16人）

1995 10.30

バンクーバー市と姉妹都市盟約締結

1996 7.1～6

第1回市民訪米団派遣事業：バンクーバー市姉妹都市調印答礼訪問団派遣（20人）



1999 6.20～24

バンクーバー市のクラーク・カレッジ・ジャズバンドを迎え、文化パーク城陽で演奏会、歓迎交流会等実施

1996 8.30

国際国際交流親善大使を設置し、ルース・コースター氏を委嘱

10.11～15

第2回市民訪韓団派遣事業：慶山市へ派遣（24人）



12.4～1.31

ボランティア事業：ホームステイ・通訳・協力スタッフボランティア募集、登録を行う

1997 2.16

交流会事業：京都府名誉友好大使を招き異文化交流を行う（会員80人）

2001 2.18

慶山市姉妹都市盟約締結10周年記念事業「韓国フェア」を開催

城陽市国際交流協会のあゆみ（設立～20周年以前）

2003

7.29～8.1

第1回慶山市中学生受入事業：慶山市中学生20人が京都・城陽・奈良・大阪を訪問、東城陽中学校との交流



2004

9.11

国際交流会員研修事業：バンクーバー市に関わりのある音吉たちの出身地知多半島美浜町を訪問

2005

4.21～27

姉妹都市体験学習事業：バンクーバー市を訪問しディスカバリー・ウォーク・フェスティバル参加、市議会見学、史跡等の見学（26人）



6.18

協会総会・日韓友情年2005 特別イベント「韓国の茶道と舞踊」（文化パーク城陽）両国同イベント実行委員会から感謝状授与



2006

2.22

西邦ビル（現事務所）へ城陽市観光協会とともに移転

2007

4.26～5.3

姉妹都市体験学習事業：市民8人がバンクーバー市を訪問しディスカバリー・ウォーク・フェスティバル参加、退職者施設見学やクラーク・カレッジ生涯学習講座への参加



7.27

ホームページ運営事業：協会ホームページの開設

2008 4.5～8

団体受入事業：バンクーバー市からクラーク・カレッジ生涯学習コースの主催する「トラベル・スタディ」の参加者10人が来訪、文化パーク城陽で和太鼓や民謡を見学、茶華道体験、交流会「ランチ・パーティ」を開催



城陽市国際交流協会のあゆみ（設立～20周年以前）

2008 6.6～9

姉妹都市体験学習事業：市民25人が慶山市を訪問。
チャインタノセ 慈仁端午祭や慶山市立博物館、大邱大学博物館、世界遺
ヘインサ 産海印寺、釜山のヨンドゥサン龍頭山公園（草梁倭館跡）を見学

7.12～14

団体受入事業：バンクーバー市からクラーク・カレッジ
 日本語コースで学ぶ学生13人が城陽へ来訪、2泊3日
 のホームステイ、北城陽中学校見学、市役所表敬訪問、
 当協会英会話講座へ参加

2009 4.30

「ミニ会報 - EVENT INFORMATION -」発行

12.4

交流会事業：「イタリアワインの雫」京都府国際交流員
 のSara del Piano（サラ・デル・ピアーノ）氏を迎え、
 イタリアワインの試飲会を開催



2011

5.28～7.30

日本語教室運営事業：日本語支援ボランティア
 養成講座（全10回）を京都府国際センター
 と共催で実施

9.10

日本語支援ボランティア団体 夢気球設立



9.28～10.2

姉妹都市体験学習事業：慶山市との姉妹都市
 提携20周年を記念して訪韓団を派遣（参加
 者16人）、慶山市長表敬訪問、慶山市立博
 物館、生活体育公園、なつめ農家、すもも農家、
 サブサル犬研究所、河回村、安東国際仮面劇
ハフエマウル フェスティバル、釜山女子大・韓国茶道博物
アンドン 館、梵魚寺、チャガルチ市場を見学



2012 12.1

会員研修事業：外国人のための防災訓練を寺
 田南校区防災推進委員会・京都府国際セン
 ターと共催で実施（参加者15人、内外国人
 参加者9人）



城陽市国際交流協会のあゆみ

2013 年度

- 2013 4.6 交流会事業：国際文化フォーラム「インド女性の未来のために」講師：Dr. ミータ・シン氏、Dr. アショク・シン氏 参加者 36 人（文化パーク城陽）
- 4.12 ミニ会報 - EVENT INFORMATION - 発行
- 4.21 日本語支援ボランティア団体「夢気球」総会
- 5.7～3.20 子ども英会話講座（通年）を開始 受講生 8 人
- 5.7～4.24 語学講座事業：韓国語 48 人 韓国語クラブ 248 人 英語 175 人 中国語 29 人
夏季子ども英会話 24 人 計 524 人受講
- 5.11～7.13 日本語教室運営事業：第 2 回日本語支援ボランティア養成講座 受講者 23 人
- 5.30 国際交流会員研修事業：京都府国際センターと協働で地域国際化フォーラム「在住外国人に対する地域の役割」講師：堀 永乃氏、参加者 29 人（文化パーク城陽）
- 7.6 総会および設立 20 周年記念イベント・式典「Japanese & American Spirit」・式典・祝賀会を開催、辻文明会長、富田泰溥顧問が選出される（文化パーク城陽）
- 7.23 夏休み子ども英会話教室 夏休みの期間中市内 4 ヶ所で AET による子ども英会話教室を実施 参加者 24 人
- 8.6～9 第 7 回慶山市中学生訪問団受入事業：慶山市中学生 20 人が城陽を訪問、市施設見学、城陽中学校との交流
- 9.7 協会だより 37 号発行
- 10.19～20 第 21 回絵画交流事業：市民文化祭で慶山市・バンクーバー市の児童絵画各 40 点を展示（文化パーク城陽）
- 11.9・11.30 国際交流会員研修事業：外国人向けの情報発信ツールとしての「やさしい日本語」研修会 参加者 7 人、12 人 合計 19 人
- 11.24 国際交流会員研修事業：外国人のための防災訓練を寺田南校区防災推進委員会・京都府国際センターと共催で実施 参加者 27 人、内外国人 10 人
- 2014 1.8 協会だより 38 号発行
- 1.19・1.26 国際交流会員研修事業：京都府国際センターと共催で NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会・高木和彦氏、市防災課を招き、多言語支援センターに係る地元ボランティア研修と訓練の実施 参加者 13 人、43 人 合計 56 人



Dr. ミータ・シン氏、Dr. アショク・シン氏



富田泰溥顧問 記念式典での挨拶



慶山市中学生 議会訪問



外国人のための防災訓練



初めての災害時外国人支援訓練

城陽市国際交流協会のあゆみ

2014	2.16	さんさんフェスタにて子ども英会話教室 ‘JIEA Kids World @ さんさんフェスタ’ を開催 参加者 22 人（文化パーク城陽）
	3.2	日本語支援ボランティア研修：地域日本語教室の運営に関わるスキルアップ研修を実施 受講者 29 人
	3.9	城陽マラソン大会にて国際交流ブース設置、姉妹都市児童絵画展示
	3.25～28	第 15 回中学生韓国派遣事業：市内中学生 9 人を慶山市へ派遣、新上中学校訪問、カップパウィ登山、慶山市立博物館・ソウル景福宮などを見学
2014 年度	4.15～3.12	子ども英会話講座 受講生 9 人
	4.15～2015.4.23	語学講座事業：韓国語 35 人 韓国語クラブ 223 人 英語 191 人 中国語 20 人 夏季子ども英会話 23 人 計 492 人受講
	5.2	ミニ会報 - EVENT INFORMATION - 発行
	6.15	総会・記念講演「世界と日本を見つめて」榎原美樹氏（NHK 国際放送局ワールドニュース部副部長）を講師として招いて講演会を開催 参加者 49 人（文化パーク城陽）
	6.29	国際交流会員研修事業：外国人住民に対する「やさしい日本語」での情報発信の説明（ぱれっとフェスタ） 参加者 27 人、内外国人 10 人
	7.14～16	団体受入事業：バンクーバー市からクラーク・カレッジ日本語コースで学ぶ 8 人が城陽に来訪、2 泊 3 日のホームステイ、城陽高校見学、市役所表敬訪問、里の西保園にて園児との交流、夢気球によるワークショップなどを行う
	7.19～10.4	日本語教室運営事業：城陽市国際交流協会・夢気球の主催で 10 回シリーズの日本語支援ボランティア養成講座を開催 受講者 23 人
	7.21～31	夏休み子ども英会話教室 夏休みの期間中市内 4 ヶ所で AET による子ども英会話教室を実施 参加者 23 人
	9.6	協会だより 39 号発行
	10.18～19	第 22 回絵画交流事業：市民文化祭で慶山市 40 点・バンクーバー市 44 点の児童絵画を展示（文化パーク城陽）
	11.22	国際交流会員研修事業：西宮市の市・社協・協会による「地域防災連携訓練」に参加 参加者 6 人
	11.30	国際交流会員研修事業：京都府国際センターと共催で、寺田南小学校区の防災訓練への参加と訓練後のワークショップの開催 参加者 26 人、内外国人 4 人
2015	1.10	協会だより 40 号発行



慶山市長表敬訪問



総会記念講演 榎原美樹氏



里の西保園にて園児との交流

城陽市国際交流協会のあゆみ

2015

1.14 ~ 2.14

日本語教室運営事業：日本語支援ボランティアスキルアップ研修を京都府国際センターと共催で実施 講師は京都日本語学校が担当受講者 36 人

2.15

さんさんフェスタにて子ども英会話教室‘JIEA Kids World @ さんさんフェスタ’を開催 参加者 20 人

3.8

城陽マラソン大会にて国際交流ブース設置、姉妹都市児童絵画展示



日本語支援ボランティアスキルアップ研修

2015 年度

4.9 ~ 3.17

子ども英会話講座 受講生 15 人

4.25

総会・記念イベント“笑い”は国境を越える ダイアン吉日氏を招いて英語落語 & 講演会を開催 参加者 106 人（文化パーク城陽）

4.30

ミニ会報 - EVENT INFORMATION - 発行

5.7 ~ 4.21

語学講座事業：韓国語 27 人 韓国語クラブ 191 人 英語 237 人 中国語 21 人 夏季子ども英会話 32 人 計 508 人受講

6.25

「タイ・ナイト・イン城陽」日本タイ交流会を開催 参加者 49 人（一般 17 人、会員 8 人、スタッフ 9 人、訪日団 15 人）（文化パーク城陽）



タイ舞踊

7.2 ~ 7.8 (9)

姉妹都市体験学習事業：米国バンクーバー市との姉妹都市提携 20 周年を記念して訪米団を派遣 参加者 23 人

7.21 ~ 7.31

夏休み子ども英会話教室 夏休みの期間中市内 4 ヶ所で AET による子ども英会話教室を実施 参加者 32 人

8.4 ~ 7

第 8 回慶山市中学生訪問団受入事業：慶山市中学生 20 人が城陽を訪問、市施設見学、南城陽中学校、城陽高校との交流

9.4

協会だより 41 号発行

11.1

国際交流会員研修事業：京都府国際センターと共催で、寺田南小学校区の防災訓練への参加と訓練後のワークショップの開催 参加者 24 人、内外国人 12 人

11.12 ~ 15

文化パーク 20 周年記念式典参加のために城陽市の姉妹都市である大韓民国慶山市と米国バンクーバー市から訪問団が来訪

11.14 ~ 15

第 23 回絵画交流事業：市民文化祭で慶山市・バンクーバー市の児童絵画各 40 点を展示（文化パーク城陽）

2016

1.8

協会だより 42 号を発行



バンクーバー市役所 城陽噴水開所式



慶山市訪問団と昼食会

城陽市国際交流協会のあゆみ

2016	1.31	国際交流会員研修事業 ：災害時外国人支援サポーター研修を実施、安芸高田市国際交流協会 5 人、京丹後市国際交流協会 3 人、城陽市国際交流協会 15 人、西宮市国際交流協会 25 人が参加	
	2.14	さんさんフェスタにて子ども英会話教室 ‘JIEA Kids World @ さんさんフェスタ’ を開催 参加者 29 人（文化パーク城陽）	
	3.6	城陽マラソン大会にて国際交流ブース設置、姉妹都市児童絵画展示	
	3.28～3.31	第 16 回中学生韓国派遣事業：市内中学生 8 人を慶山市へ派遣、 ^{サドン} 巴洞中学校訪問、カップ ^{サムソンヒョン} ウィ登山、三聖賢歴史文化館、造幣公社、ソウル ^{チョンウデ} 青瓦台サランチェで韓国料理体験、 ^{ハニヤン} 漢陽博物館・昌徳宮などを見学	
2016 年度			
	4.15～3.12	子ども英会話講座 受講生 18 人	
	4.18	「ミニ会報－ EVENT INFORMATION －」を発行	
	5.9～4.28	語学講座事業：韓国語 17 人 韓国語クラブ 196 人 英語 227 人 中国語 23 人 夏季子ども英会話 30 人 計 493 人	
	5.15～7.16	日本語教室運営事業：京都府国際センターと共催で日本語支援ボランティア養成講座を実施 受講者 23 人	
	5.15	交流会事業 ：日本文化体験として信楽の陶器、伊賀上野の忍者屋敷や上野城の見学 参加者 39 人（外国人 20 人、日本人 19 人、内会員 21 人）	
	7.10	総会・記念講演 「国際コミュニケーション術」佐藤弘樹 氏（FM 京都「α-MORNING KYOTO」DJ）を講師として招いて講演会を開催 参加者 94 人（文化パーク城陽）	
	7.26～8.5	夏休み子ども英会話教室 夏休みの期間中市内 4 ヶ所で AET による子ども英会話教室を実施参加者 30 人	
	9.3	協会だより 43 号発行	
	10.8	「タイ・ナイト・イン城陽 Vol.2」日本タイ交流会を開催 参加者 47 人（一般 9 人、会員 5 人、スタッフ 11 人、訪日団 22 人）（文化パーク城陽）	
	10.22～23	第 24 回絵画交流事業：市民文化祭で慶山市 40 点・バンクーバー市 30 点の児童絵画を展示（文化パーク城陽）	
	11.6	国際交流会員研修事業：京都府国際センターと共催で、寺田南小学校区の防災訓練への参加と訓練後のワークショップの開催 参加者 21 人、内外国人 11 人	
	11.19	国際交流会員研修事業 ：広島・安芸高田市の災害時外国人支援訓練に参加 参加者 5 人	
2017	1.7	協会だより 44 号発行	

城陽市国際交流協会のあゆみ

2017	2.12	さんさんフェスタにて子ども英会話教室「JIEA Kids World」を開催 参加者8人（文化パーク城陽）	
	3.17	城陽マラソン大会にて国際交流ブース設置、姉妹都市児童絵画展示	
2017 年度			
	4.11～3.15	子ども英会話講座 受講生 16人	
	4.17	城陽市と「災害時における外国人支援に関する協定」を締結	
	4.12～2018.4.27	語学講座事業：韓国語 24人 韓国語クラブ 170人 英語 227人 中国語 21人 夏季子ども英会話 34人 計 476人受講	
	4.28	「ミニ会報－EVENT INFORMATION－」を発行	
	5.28	交流会事業：日本文化体験として滋賀県守山のいちご狩り、彦根城の見学 参加者36人（外国人14人、日本人22人、内会員21人）	
	6.19～26	団体受入事業：ローラシアン協会のプログラムに参加する高校生10人 引率者1人のホームステイを実施	
	6.25	総会・記念講演「幸せの国・ブータン」ブータンから留学生と元 JICA 青年海外協力隊員を講師として招いての講演会と城陽市少年少女合唱団による公演 森澤博光会長、辻文明顧問が選出される 参加者73人（城陽市福祉センター）	
	7.25～8.10	夏休み子ども英会話教室 夏休みの期間中市内3ヶ所で AET による子ども英会話教室を実施 参加者34人	
	8.1～4	第9回慶山市中学生訪問団受入事業：慶山市中学生20人が城陽を訪問、市施設見学、西城陽中学校との交流	
	9.2	協会だより 45号発行	
	10.7	「タイ・ナイト・イン城陽 Vol.3」日本タイ交流会を開催 参加者49人（一般17人、会員8人、スタッフ9人、訪日団15人）（文化パーク城陽）	
	10.21～22	第25回絵画交流事業：市民文化祭で慶山市・バンクーバー市の児童絵画各40点程度を展示（文化パーク城陽）	
	11.5	国際交流会員研修事業：京都府国際センターと共催で、寺田南小学校区の防災訓練への参加と訓練後のワークショップの開催 参加者21人、内外国人8人	
	11.9	城陽市市制施行45周年式典	
	11.17	NPO 法人城陽市・まちづくり協議会、NPO 法人金一志韓国伝統芸術院、日韓親善京都「さくらとむくげの会」と協働で茶の湯と芸能の「日韓文化交流の集い」を開催 参加者500人（文化パーク城陽）	
2018	1.8	協会だより 46号発行	

城陽市国際交流協会のあゆみ

2018	2.11	さんさんフェスタにて子ども英会話教室「JIEA Kids World」を開催 参加者 29 人 (文化パーク城陽)	
	3.11	城陽マラソン大会にて国際交流ブース設置、姉妹都市児童絵画展示	
	3.27 ~ 30	第 17 回中学生韓国派遣事業 ：市内中学生 6 人を慶山市へ派遣、 サンソン 章山中学校訪問、 サムソンヒョン 三聖賢歴史文化館、造幣公社、 ケリン 桂林青少年修練院で 1 泊宿泊交流、釜山朝鮮通信使歴史館、 ボモサ 梵魚寺を見学	
2018 年度			
	4.4 ~ 2019.4.25	語学講座事業：韓国語 52 人 韓国語クラブ 154 人 英語 228 人 中国語 25 人 夏季子ども英会話 34 人 計 493 人	
	4.12 ~ 3.14	子ども英会話講座 受講生 17 人	
	4.14	「ミニ会報－ EVENT INFORMATION －」を発行	
	5.13	交流会事業 ：日本文化体験として東大寺大仏殿・二月堂、法隆寺の見学、ならまち和菓子作り体験 参加者 26 人（外国人 16 人、日本人 10 人、内会員 23 人）	
	5.17 ~ 7.7	日本語教室運営事業：京都府国際センターと共催で日本語支援ボランティア養成講座を実施 受講者 17 人	
	6.3	総会・記念講演 「アフリカ・マリ出身の学長」～身近な観察からグローバルな考え方へ～ ウスビ・サコ氏（京都精華大学学長を講師として招いて講演会を開催参加者 79 人（文化パーク城陽）	
	6.22	安芸高田市・京丹後市・西宮市の各国際交流協会と「広域多市連携パートナーシップ協定」を締結	
	7.10	教育委員会 AET（英語指導助手）ケビン・ベロイラ氏、ライアン・デリー氏を城陽市国際交流親善大使に委嘱。	
	7.24 ~ 8.10	夏休み子ども英会話教室 夏休みの期間中市内 3 ヶ所で AET による子ども英会話教室を実施 参加者 34 人	
	9.1	協会だより 47 号発行	
	10.20 ~ 21	第 26 回絵画交流事業 ：市民文化祭で慶山市・バンクーバー市の児童絵画計 53 点を展示（文化パーク城陽）	
	11.4	国際交流会員研修事業：京都府国際センターと共催で、寺田南小学校区の防災訓練への参加と訓練後のワークショップの開催 参加者 38 人、内外国人 21 人	